

憲法共同センターNEWS

戦争する国づくりストップ！憲法を守り・いかす共同センター

文京区湯島 2-4-4 全労連会館 03-5842-5611 (FAX 5842-5620)

http://www.kyodo-center.jp mail: move@zenroren.gr.jp

全国各地で「戦争法NO！」

秋田6. 7市民デモ 沿道から飛び入り参加



6月7日、国民大運動秋田県実行委員会(代表:星野県労連議長)が150人参加のもと、日曜の夕方買い物客などでにぎわうJR秋田駅周辺で「戦争法反対・憲法改悪阻止、くらしと福祉をまもる」市民デモを行った。参加者は手作りのプラカードやゼッケンを持ち寄り、「戦争法反対」「集団的自衛権行使反対」「憲法9条守れ」「辺野古新基地建設反対」など安倍暴走政治ストップ！を訴えた。宣伝カーから「皆さん、一緒に行動しましょう」と訴えたところ、デモが進むにつれ沿道から飛び入り参加もあり、関心の高さ、「じっとしていられない(医療労働者)」という思いが結集する行動となった。秋田では6月20日には弁護士会主催の戦争法反対の集会在予定されており、県労連は最大結集を呼びかけている。

戦争法案反対の宣伝を／日本機関紙協会が訴え

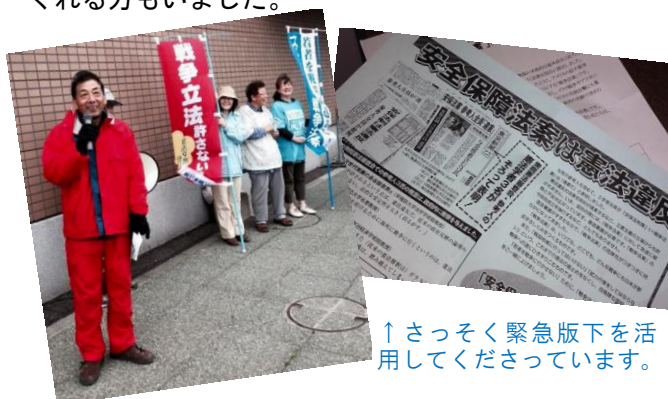
労働組合や民主団体の機関紙づくりをサポートしている日本機関紙協会(理事長＝高橋直人新聞労連副委員長)は6月2日、全国の機関紙編集者に対して訴えを発表した。国会で審議が進められている「戦争法案」反対の世論を大きくする宣伝に力を尽くそうと呼び掛ける内容だ。

訴えは、今回の法案が解釈改憲を具体化し、立憲主義を否定するものだ指摘。「傲慢(ごうまん)で不遜な安倍政権の体質を追及することで、戦争法案に反対する世論を大きくする宣伝が求められている」と述べている。

共同通信の世論調査で、8割を超える国民が「安倍政権は法案内容を十分に説明しているとは思わない」と回答していることも紹介。こうした国民の声や運動との結びつきを強めながら、即時廃案をめざそうと呼び掛けている。(6/4付連合通信隔日版より)

北海道当別9条の会 戦争法案反対宣伝

当別9条の会で、今朝、駅頭で、戦争法案反対の宣伝をしました。通勤、通学みなさんにチラシを配布。署名もおこりこんで、訴えました。『憲法学者、みんな、違憲だって言ってましたね』と声をかけてくれる方もいました。



↑さっそく緊急版下を活用してくださっています。

「憲法闘争交流集会」重要なお知らせ

6月14日(日)10時から「憲法闘争交流集会」(主催:憲法共同センター)が星陵会館(千代田区)で開催されます。日本共産党・志位和夫委員長の学習講演を予定していましたが公務のため出席できなくなり、変わって日本共産党・小池晃議員に講演を行っていただくこととなりました。

【日時】6月14日(日)10時開会 14時終了
終了後、6.14国会行動(主催:総がかり行動実行委員会)に合流。

【場所】星陵会館ホール(400人)(添付チラシ地図を参照ください)

※集会では、各団体の発言時間(5分×24人)を設けております。

※先着でお弁当200個販売します。(お茶付700円)

※会場周辺には、コンビニ・飲食店はありません。

※駐車場はございません。